

豚由来MRSAに感染しないよう気をつけましょう

農林水産省 畜水産安全管理課

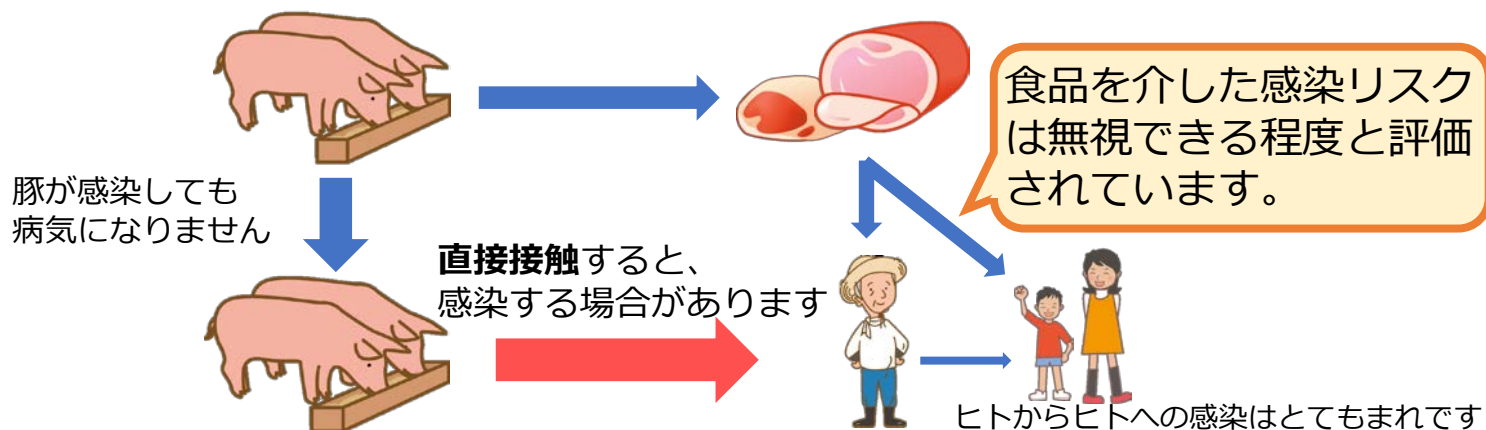
- MRSA(Methicillin-resistant Staphylococcus aureus) とは？
ヒト、動物の皮膚などに存在する黄色ブドウ球菌のうち、抗菌薬が効きにくくなった細菌のことです。

一般的に健康な人や豚の疾病の原因とはなりませんが、抵抗力が低い場合に感染症を引き起こすことがあります。

MRSAはヒト由来と家畜由来のものに区別されます（現在日本の病院で広まっているのはヒト由来のMRSAです）。

● 豚由来MRSAの感染力

* 豚以外の動物もMRSAを保菌しヒトへ感染することがあります。



- ・医療分野ではMRSA（ヒト由来）を減らす対策を実施しています。
- ・近年動物由来感染症が注目（コロナウイルス等）されています。

我が国の農場では今のところ豚由来MRSAの陽性率は低いですが・・・

今後問題視される可能性があります

飼養者の皆さんがMRSAに感染しないために



定期的に石けんで手を洗いましょう。特に、飲食前、喫煙前及び農場からの出場前には必ず手を洗いましょう。



感染を防止するため、切り傷や擦り傷は、耐水性のもので保護しましょう。



農場では、農場専用の衣服（つなぎ等）、長靴を着用しましょう。



農場内で着用する衣服は、農場内で洗濯しましょう。難しい場合は、密封袋に入れて持ち出し、他の衣類とは別に洗濯しましょう。

豚でMRSAを増やさないために

- ・豚由来のMRSAはテトラサイクリンや亜鉛に抵抗する性質（耐性）（テトラサイクリンや亜鉛による殺菌効果がなく生き続けます。）を持っています。
- ・テトラサイクリンは治療での使用、亜鉛は栄養成分として必要な最小限の使用に限定することが重要です。

